

第66回 野村年金マネジメント研究会セミナー  
正常化に向けた投資機会とポートフォリオの再点検

プログラム

15 : 00 - 15 : 05 開会の辞

荻島 誠治 野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部長

[第1部]

15 : 05 - 15 : 25 講演

高まるESGへの関心と、環境面での対応

昨年10月の菅総理による「2050年カーボンニュートラル」宣言、バイデン大統領就任に伴うアメリカのパリ協定復帰など、各国政府の環境対応が加速していることを追い風に、内外企業の温室効果ガス排出削減に向けた動きも加速しています。こうした動きを整理するとともに、企業のESG対応を考えるにあたっての今後の注目点などをお話します。

若生 寿一 野村証券株式会社 エクイティ・リサーチ部 ESGチームヘッド



1989年東京大学経済学部卒業、野村総合研究所入社。経済調査部にて日本の金融・財政政策全般の分析・予測業務を行う。1994年よりNRIOヨーロッパに移り、欧州投資家に対する日本経済および市場についての情報提供を行う。1998年に野村証券投資調査部に移り、日本株投資戦略策定の中心的役割を果たす。2013年より野村証券投資情報部で個人投資家向け投資情報の提供業務及びメディア対応を行う。2020年より現職。ESG(環境・社会・企業統治)に関するマクロ政策及びミクロの企業行動の調査業務にあたる。

15 : 25 - 15 : 45 講演

コロナ禍から正常化に向かう金融市場の急所と投資機会

ワクチン、財政刺激策により世界経済が正常化に向かう一方、金融緩和によるカネ余りが継続するというストーリーを点検しながら、数多くある指標・イベントのなかで、正直なところ何が金融市場に影響を与えているのか、そして、コロナ禍からの正常化をめぐる投資機会を整理します。TAA(戦術的アセットアロケーション)の手法を用いた直近の投資判断も紹介します。

北岡 智哉 野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部 チーフ・ストラテジスト



2000年東京大学教養学部卒業後に野村証券入社、金融経済研究所投資調査部にてストラテジスト。内外の証券会社でストラテジスト、エコノミストを経験し、経済産業省などを経て2021年より現職。機関投資家によるランキング評価ではストラテジスト、エコノミスト、市場分析アナリストの各分野で同時期に上位に入り、ストラテジストのようなエコノミスト、エコノミストのようなストラテジストと呼ばれる。データ分析を重視するがその限界にも注意を払い、データ以外の情報にもアクセスし、定量・定性判断を融合した投資判断を行う。

# プログラム

## [第2部]

15 : 55 - 16 : 50 パネルディスカッション

### 2020年度の年金運用を振り返り、来年度に向けた課題を探る

新型コロナウイルス感染問題により、昨年3月は多くの企業年金基金の決算はマイナス運用の結果となりました。しかし、4月以降は株式市場の上昇が続き、日経平均株価は30年ぶりの水準にまで達しています。一方、実体経済とかけ離れた市場を不安視する見方もあり、コロナ感染問題の収拾の行方など、今後の動向に目が離せない状況が続いています。今回のパネルディスカッションでは、2020年度を振り返ると共に、来年度に向けた課題について、企業年金基金様、運用会社および年金コンサルタントを交えて議論します。

パネリスト:

**小笠原 功** スタンレー企業年金基金 常務理事



1962年生まれ、1986年一橋大学法学部卒。大手金融機関を経て、2018年12月よりスタンレー企業年金基金 常務理事・運用執行理事およびスタンレー電気健康保険組合 常務理事を務める。2019年8月より企業年金連合会 東京地方協議会 西南部会部会長も務める。前職より企業年金、確定拠出年金、社会保険関連業務に携わる。1級DCプランナー(企業年金総合プランナー)。

**川原 淳次** 野村アセットマネジメント株式会社 運用部CIO(マルチアセット&ソリューションズ)



1988年野村総合研究所入社。米国NRITI出向を経て、1997年、野村証券金融経済研究所の主任研究員兼年金・大学向け運用コンサルタント。2005年、野村ファンド・リサーチ&テクノロジー・アメリカ 社長兼CEO/CIOとしてオルタナティブ投資ゲートキーパー。2011年、ブラックロック・ジャパンを経て、2015年9月より野村アセットマネジメント運用部ソリューション担当Co-CIO。2018年4月より現職。1993、1994年日本証券アナリストジャーナル賞、1996年NRI特別賞受賞。主な著作は、「大学・財団のためのミッション・ドリブン・インベストメント」(2018年5月、東洋経済新報社)等。

**高橋 亨** 野村証券株式会社 フィデューシャリー・マネジメント部 シニアコンサルタント



2008年東京工業大学大学院社会理工学研究科卒業後、日本生命保険相互会社入社。国内債券運用に従事し、国債・地方債・事業債および証券化商品への投資とマクロ経済分析を担当。その後、債券・株式運用の運用者リサーチや不動産ファンドオブファンズ運用に従事。2015年野村証券入社。フィデューシャリー・マネジメント部にて企業年金向け運用コンサルティングおよびプライベートアセットを中心に資産運用に関するリサーチを行う。

モデレーター:

**田口 凡生** 野村証券株式会社 フィデューシャリー・サービス研究センター シニア・エグゼクティブ・アドバイザー



1979年4月株式会社日本交通公社(現JTB)入社。1982年本社経理部会計、資金運用、為替業務担当。1989年JTBオーストリアウィーン支店マネージャー。1997年本社財務部資金管理チームマネージャー。2000年JTB北米統括本社JTB AmericasLtd.財務役。2007年本社財務部資金管理部長。2010年ジェイティービー企業年金基金常務理事・運用執行理事。2018年4月より現職。